

報道機関各位

み
や
ま
有
明。
く
ら
し
調
う、



商工観光課 商工観光係
担当 中島
TEL 0944-64-1523

第10回「つきなみ旅」を開催

～ 江浦町祇園祭を解説付きで楽しもう！ ～

江浦町祇園祭は、水の神、農耕の守護神ともされる祭神(大蛇)の魂を鎮め、感謝を捧げて無病息災を願うお祭りです。

江戸時代初期、柳川藩の立花宗茂は教養が高く、京や大阪とのつながりも深かったため、祇園信仰が広まりました。江浦町祇園祭は、江浦町の古町組、新町組、二ノ丸・吉原組の3つの大蛇山と、踊り手を乗せた田中組の踊り山が巡行します。

今回は、地元の方にご案内いただきながら、江浦町祇園祭の歴史、二ノ丸・吉原組の大蛇山を見学します。大きく開いた口、燃え上がるような火を噴く演出、そして鳴り響く太鼓の音、その圧倒的な存在感を、ぜひその場で体感してお楽しみ下さい。

- 期 日 令和7年7月19日(土) プログラム開始 12:00～
- 定 員 10名
- 参加費 1,500円
- 集合場所 マルエ醤油株式会社
- 主 催 みやまブランディング推進委員会
- 協 力 マルエ醤油株式会社
- 問い合わせ・申し込み

みやまブランディング推進委員会(TEL:64-1523 商工観光課内)

※「つきなみ」とは元来、月々おこなわれる「嘗(なめ)＝収穫を祝いながら自然の神々との供食・食事会」のことであり、旧暦の時代に大切にされていた月のリズム(月波)を意味しています。



くらし調う、みやま有明。
KURASHI TOTONOU